

石川工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	卒業研究
科目基礎情報					
科目番号	18400	科目区分	専門 / 必修		
授業形態		単位の種別と単位数	履修単位: 9		
開設学科	建築学科	対象学年	5		
開設期	通年	週時間数	9		
教科書/教材	指導教員の指示による。				
担当教員	建築学科 全教員				
到達目標					
1. 研究の目的と意義を把握している。 2. 研究過程を理解し、計画的に実行できる。 3. 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。 4. 研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。 5. 研究成果を、限られた時間内で簡潔にわかりやすく発表できる。 6. 発表において、適切な質疑応答ができる。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1、2、3	研究の目的と意義を把握している。研究過程を理解し、計画的に実行できる。自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	基本的な研究の目的と意義を把握している。基本的な研究過程を理解し、計画的に実行できる。自主的・継続的に学習できる基本的な能力を身につける。	研究の目的と意義を把握していない。研究過程を理解せず、計画的に実行できない。自主的・継続的に学習できる能力がない。		
評価項目4	研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。	基本的な研究の成果をまとめ上げることができる。	研究の成果を把握し、まとめ上げることができない。		
評価項目5、6	研究成果を、限られた時間内で簡潔にわかりやすく発表できる。発表において、適切な質疑応答ができる。	研究成果を、時間内に発表できる。発表において、質疑応答ができる。	研究成果を、限られた時間内で発表できない。発表において、適切な質疑応答ができない。		
学科の到達目標項目との関係					
本科教育目標 1 本科教育目標 2 本科教育目標 4 創造工学プログラム A2 創造工学プログラム E1					
教育方法等					
概要	建築学に関するテーマについて専門教員の指導を受けながら、自立的に調査し、まとめ、推論し、検証し、結論を導き、その成果を発表する、という研究・発表のプロセスを学ぶ。高専での勉学の集大成となる。問題解決型学習をとおり、創造の喜びを修得することを目的とする。				
授業の進め方・方法	【事前事後学習など】指導教員の指示による。【関連科目】建築学科全科目				
注意点	【評価方法・評価基準】以下の観点にもとづき、最終的に全教員の審査により判定する。 ・指導教員による、卒業論文の内容および日頃の取組方の評価 (70%) ・卒業研究発表におけるまとめ方および発表状況の評価 (30%) 「成績の評価基準として60点以上を合格とする。」 【その他の履修上の注意事項や学習上の助言】余裕のある限り、一つの結果に満足せず次のレベルを目指すこと。困難に思える問題も絶えず思考し続けることにより解決することが多々あるので、粘り強く問題に向かうこと。指導教員との打合せを怠らず、注意・助言等を積極的に受けること。				
テスト					
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	卒業研究ガイダンス	研究の目的と意義を把握する。	
		2週	卒業研究	研究の目的と意義を把握する。	
		3週	卒業研究	研究の目的と意義を把握する。	
		4週	卒業研究	研究の目的と意義を把握する。	
		5週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		6週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		7週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		8週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
	2ndQ	9週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		10週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		11週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		12週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		13週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		14週	卒業研究中間発表	研究成果を、限られた時間内で簡潔にわかりやすく発表できる。発表において、適切な質疑応答ができる。	
		15週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。	
		16週			

後期	3rdQ	1週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。
		2週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。
		3週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。
		4週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。
		5週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。
		6週	卒業研究	研究過程を理解し、計画的に実行できる 自主的・継続的に学習できる能力を身につける。
		7週	卒業研究中間発表	研究成果を、限られた時間内で簡潔にわかりやすく発表できる。発表において、適切な質疑応答ができる。
		8週	卒業研究	研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。
	4thQ	9週	卒業研究	研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。
		10週	卒業研究	研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。
		11週	卒業研究	研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。
		12週	卒業研究	研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。
		13週	卒業論文概要の提出	研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。
		14週	卒業研究発表会	研究成果を、限られた時間内で簡潔にわかりやすく発表できる。発表において、適切な質疑応答ができる。
		15週	卒業論文提出	研究の成果を把握し、まとめ上げることができる。
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	30	0	0	70	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	30	0	0	70	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0